

生成AIを活用した新しい地域周遊プランの創出

現状及び課題、解決策と目指す姿

- ひがし北海道エリアは広大な自然景観を有する観光地であり、インバウンドの関心も高い地域である。
- 一方で、観光需要は季節やエリアによって偏りがあるため、年間を通じた安定的な誘客が課題である。従来の観光調査は手作業による集計と主観的な分析に依存しており、人的リソースの限界や分析の客観性に課題がある。
- 本事業では、蓄積された観光データと生成AIを組み合わせ、旅行者のペルソナ像を精緻に分析し、国別、シーズン別に最適化された周遊旅行商品の作成、販売において、効率的かつ新たな価値提供を行うことができる仕組みを導入する。
- 旅行者が地域全体を周遊し、滞在期間を延ばすことで観光消費を促進し、繁閑差の平準化と地域経済の活性化を持続的に実現する観光モデルの構築を目指す。

事業概要

ひがし北海道自然美への道DMOが管轄する15行政地域を対象に、観光データと生成AIを活用した国別、シーズン別の新規周遊旅行商品を作成し、旅行者の行動データやアンケート情報をもとに作成したペルソナ像に疑似インタビューを行い、その反応分析を通じて商品内容のブラッシュアップを図る。併せて、生成AIがプロモーション内容の作成と多言語化を行い、旅行会社やOTA等を通じて販売することで、観光消費額の拡大と地域の繁閑差の解消を図る。

取組地域：北海道釧路市等

コンソーシアム名：ひがし北海道観光DX推進コンソーシアム

代表事業者：一般社団法人ひがし北海道自然美への道DMO

実証内容

1. 蓄積された観光データやアンケートデータ等を基に生成AIが国別、シーズン別ペルソナ像を作成
2. 生成AIによるペルソナ像への疑似インタビューを通して周遊旅行商品の改良、プロモーション内容の作成による販促力拡大
3. 生成AIによるプロモーション内容の多言語化の自動化及びこれらを旅行会社やOTA等で販売することによる消費拡大

目標値

KGI 新規周遊旅行商品販売による観光消費額の拡大(3,300,000円)

KPI 旅行会社またはOTA等による冬版周遊旅行商品の販売申込数(30件以上)

